

# 滝山城跡と小宮公園

日時:2020年11月11日(水) 天候:晴れ 21000歩 約14km

集合:JR 八高線小宮駅 10時

コース:小宮駅→滝山公園・滝山城跡→城跡内散策→道の駅「八王子滝山」→小宮公園→JR 八王子駅(解散)

参加者:中村(L) 小島(SL) 勅使河原 森山 熊坂 平山 伊藤美 市村 奥村 山田 滝川 三田 新井 計13名

かつて「城ガール」という言葉が流行りましたが、私はその前から既に「城ボーイ」でした。もっとも今では「城ジイ」となっていますが・・・本日歩いた滝山城跡、ここは日本最大級の中世平山城の遺構で、首都圏にありながらその姿を今日まで残している貴重な城跡です。歴史的にも信玄率いる武田軍団から、寡兵をもってこの城を守り通した北条氏照が、武田勝頼と直接に矛を交えたとの挿話も。その後、氏照は甲斐を睨んで守りに不安のあるこの城を捨て、八王子城を築いて移って行ったといわれていますが、関東を手中に収めていた北条氏も、やがてはその勢力が衰え秀吉の軍門に降ることになります。現在ここは都立滝山公園として整備され、春は桜の名所となっていますが、「土塁」「曲輪」「馬出」「空堀」「土橋」等々、古城跡ファンにとっては、中世の城造りの“ノウハウ”がぎっしりと詰まった“宝箱”といえます。

11月に入り晩秋の気配が濃くなってきましたが、この時期は木々の葉が枯れ落ちて、城の遺構が良く分かるようになるので城めぐりには絶好の季節です。今回歩いたことで古城跡を再認識して頂ければ、元「城ボーイ」として喜ばしい限りです。

<フォトレポート 小島>



<滝山城本丸跡にある碑の前で全員集合。中世の本丸としてはかなり広く往時の姿が偲ばれました>



朝の JR 八高線小宮駅改札前。あと残り一人を待ちます。



降りる人もない中、ゲリラ風マスク姿の平山さん登場！



少人数なので駅前でストレッチとコース説明。(中村ゆりリーダーのアップ写真を撮り忘れた！)



さあ出発。駅前には滝山城跡までの案内図があります。



住宅地に残る畑にはミカンが枝一杯に実っていました。



駅からは緩い上りが続き、左右は宇津木の住宅街。落葉の歩道が気持ち良い。下って信号を渡ると城跡は目の前。



ここが城跡の入口。但し大手口は別の場所になります。少しだけ舗装路ですが先は山道。ここで身仕度を整えます。



この階段を上るといよいよ城域に足を踏み入れることに。



リーダーを先頭に晩秋の気配が漂う落葉の道を行く。



ここは「かたらいの道」として良く整備されています。



こんな注意看板も。ヘルメットでも着用しますか？



各所に案内板があり、パンフレットも置かれていました。



途中の写真を撮り忘れ、ランチ場所の中の丸に到着。



東屋の中は日陰で寒そう。でも三人寄れば・・・



こちらは渋いお二人。男は黙って食べるのだ！



日当たりのよい場所の三人。暖かそうです。



リンゴといえばニュートン。KWCではこのお方。



中の丸から見た多摩川と秋川の合流点



中丸にはかつて国民宿舎があった。



本丸跡に建つ滝山城跡の碑。



本丸内には井戸も残っていました。



く大堀切に架けられた本丸と中の丸を繋ぐ木橋をバックに。当時なら左右からの弓矢や鉄砲で全員討ち死に>



城内には紅葉が少なく黄葉がめだちます。



北側には弁天池があったようですが水はなし。



ここは千畳敷と言われる曲輪。千畳以上ありそう？



櫓台と空堀。左奥には僅かに土橋が見えます。



城内には家臣の屋敷跡があった。



年期の入った公園の標柱。



城めぐりを終えて下山の用意。



滝山街道まで下ると遥かに大岳の姿が見えました。



川沿いの道は落ち葉の絨毯のようで晩秋を感じる。



道の駅「八王子滝山」に到着。ここで休憩。



可愛いワンちゃんがお出迎え？



買い物組もいて暫しマッタリ。三田さん、このVサインは何？



お土産で重くなったバッグを背に小宮公園へと向かう。



一人不明。何かあった？(後で合流)



ひよどり山道路の左入トンネル。



上に出て中央高速の陸橋を渡る。



本日最後の上り坂。ここさえ越えれば後は・・・



陽も傾きかけた都立小宮公園に到着しました。



熊坂さんからおやつの差し入れです。チョコ好きの身には嬉しい。(御馳走さまでした！)





ハナミズキ。赤い実が鈴なりでした。



チョコパワーを得て足取りも軽く帰路へと向かう。



木道に沿って園内散策。



小宮公園サービスセンターで休憩。



最後の人員点呼を終え出発です。



ここからは足元注意の長い下り坂が続きます。



下界に下りてくると夕日に浮かぶ大山の姿が。



正面にゴールの八王子駅が見えてきました。



その前に甲州街道沿いの市守神社へ。



「大鷲祭」の準備中のようなので片隅でクールダウン。



JR八王子駅にはほぼ予定通りの時刻に到着できました。

◆参考までに◆

一口に城といっても立地条件から、山城・平山城・平城と三つに分類されます。山城は文字通り高い山の頂につくられたもので、備中松山城・高取城・岩村城が三大山城と呼ばれています。平山城はおおよそ標高100m以下の丘陵地に造られたもので、姫路城・熊本城・青葉城など。平城は平地に造られたもので、時代が下るほど戦いの場から政治・経済を重視した町造りへと移ってきています。現在観光地となっている城の殆どは近世の平城で、大阪城・名古屋城・江戸城・松本城などが代表です。また平城の中には海に面した海城と呼ばれるものもあり、高松城・今治城・中津城が三大海城といわれています。また瀬戸内海を中心に、村上水軍や来島水軍等が島々を拠点とした「水軍城」も点在していました。

<今日の一言>

久しぶりの古城跡巡りで気合が空回りしたせいか、所々説明を交えながらシャッターを押したつもりも、後で確認したところ肝ともいえる「土橋」「馬出」「枡形」等の写真がありませんでした！ これでは何のために滝山城跡に行ったのか・・・(涙)  
帰路の道の駅「八王子滝山」で買った“富有柿”が、いつになく重く感じられた晩秋の一日でした。

END